



特定非営利活動法人 あさひ
グループホーム あさひテレサホーム

山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

電話 0551-47-3950

asahi-fukushi@cd.wakwak.com

餅つき（あさひ交流会風景）

皆様、どのような新年をお迎えでしょうか。

今年はことさら遠い方々に想いを馳せる新年となりました。

あさひ福祉作業所・あさひテレサホーム共々大勢のボランティアの方々に支えられてきました。

年に数回のグループ、一回のグループ、毎月毎週必ず生産工程に、余暇活動に、引き売りに、養鶏にと携わって下さる皆様、誠に有難うございます。

その方々のボランティアの原動力は何なのでしょう。

私は何年ぶりかに、一月に入って立て続けに2本の映画を見、また講演を聞く機会もありました。＜素敵な金縛り＞と＜マイウェイ 12000kmの真実＞。三谷幸喜作の金縛りは心から笑える作品、韓国のカン・ジェギョ監督のマイウェイはずっしりと重くのしかかる作品ですがどちらも、すごい想像力がなければ出来上がるものではありません。カン・ジェギョ監督の戦時中の東洋人二人の写った一枚の写真から想像して、壮大な作品へと仕上げていく…これは驚くべきことです。この2本の映画を見て豊かな想像力を働かせ、思い（やさしさ）をめぐらせること、これがボランティアの原動力なのだと思います。

あさひの彼等一人一人に思いをめぐらせ、やさしさをそそいでくださること、皆様が…＜想い祈りの姿＞のマザーテレサなのですね。

1月8日甲府市の文化ホール（2000人収容の大ホール）満席で開かれた小出裕章氏（京都大学原子炉実験所助教）による講演会＜子供の未来のために知ってもらいたいこと＞原発の危険性を訴えつづけ、核使用反対を貫き、自らの生き方にも最小限度の電気使用（携帯電話は持たず、自転車通勤をするなど・・・）に押さえるなど信念を貫くお姿を目の前にしまして、想い祈りのマザーテレサと重なりました。

この様な中、日本は原発を輸出するという何と恐ろしいことをするのでしょうか・・・。

＜いのちを生きる＞自然界で一番弱い生きものだった人間が核、原子力をもつことでエゴイズムな生き方をして人としての想いをすて去ってしまいました。

私たちの身近な人を想う、遠くの人々を想う、この想いの祈りをもって日々を過ごして行くことができますように・・・。

（記 島 武代）

◎あさひ交流会のご報告。

NPOあさひの会員様他近隣支援者様とあさひテレサホーム寮生との交流会が12月24日に実施されました。

前日の強風も無い冬晴れの中、100名近くの参加者が集う賑やかな1日となりました。



1年間大勢の支援者やボランティアの方々と力をあわせて作ってきた有機無農薬のお米ともち米の実りを祝う餅つきは、私たちスタッフの出番が無いほど参加者の皆様が楽しまれながらあっという間に50升近くついてしまう程のものでした。

そして、吉村&テレサ合唱隊の発表会にいたっては寮生のひとりひとりの一年間の成果を緊張のなかでしたが、個性豊かな発表ぶりに皆様にも楽しんで頂けたことと思います。



そしてこの日は、舞台条件悪い中でしたがめったに鑑賞できることのない鈴木様ご夫妻の人形劇を、身を寄せ合うように舞台前に集まり楽しく鑑賞できました。本当にありがとうございました。

会場では皆さん出来立ての豚汁やつきたてのお餅、おにぎり等々お召し上がりながら歓談の一時を楽しまれていました。フリーマーケットも会話を楽しみながら盛り上がっていたようです。早朝からの準備でしたが、色々と不手際なところも多く目立ちましたが、参加者皆様のご協力であさひの絆を実感できる一日となり、無事終えることができました。



(写真提供 阿部俊雄様)

(記 中山正博)

◎オンブズマンをお受けして

(民生委員 清水昌子様)

オンブズマンという言葉を目にしながらも、意味を調べるまでには至りませんでした。昨年オンブズマンに任命して頂き、改めて現代用語辞典を開くと「苦情処理担当者」とありました。

5月より始めた活動内容は、月に一度あさひテレサホームに伺い、入所されている皆さんとのミーティングを通じ問題点があれば、島代表に報告し解決を図っていただくというものです。当初はお互いに緊張し、会話もぎごちないものでしたが、最近は楽しかった旅行のこと、入院した人の様子など色々なことを聞かせてくれます。ホームの外で出会っても気軽に立ち話ができるようになりました。島代表と入所されている皆さんの深い絆で結ばれた信頼関係には及ぶべくもありませんが、ほんの少しでも皆さんの心に寄り添えるようになれたらと願っています。

活動を始めて早9ヶ月が過ぎようとしています。まだまだ試行錯誤の状態ですが、入所されている皆さんに、より快適で充実した日々を過ごして頂けるよう精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。

◎2011年あさひの出店報告



6月5日 れいめいの会交流会・・・岩崎、笹生、守屋、伊藤、峯崎、草場参加

会場の右左口（うばぐち）の里は、池が沢山あり、まわりには緑も多く素敵なところでした。天候にも恵まれ楽しい初夏の1日を過ごすことができました。交流会は歌や演芸などの出し物と、バーベキューをごちそうになりました。バナナのたたき売り(?)などもありました。あさひ以外の出店は少なかったこともあり、パンやケーキがよく売れました。

9月25日 ヨハネ学園祭・・・全員参加

今年はあさひ全員で参加、ヨハネ出身者8名はわが家へ帰ったように嬉々として職員や園生と会話をしておりました。

10月8日 北杜高校フェスティバル田中、佐藤、上林、矢板参加

とにかく毎年1000名の生徒・保護者の方々のフェスティバルですので、完売になります。

10月15日 生活クラブもぐもぐ祭り・・・佐藤、田中、島、草場参加

会場は高根クライנגルテン、予報では雨で会場も急遽屋内に変更になり始まったもぐもぐ祭りでしたが、天気予報は見事にはずれ、明るい青空が広がりました。あさひも加入している無添加食材の生協、生活クラブのイベントだったので、知人も多く、出し物、出店も多く盛り上がりました。

10月22日 北杜市福祉まつり・・・伊藤、草場参加

あさひ福祉作業所のおとなり、高根の総合体育館で行われました。大雨のため、会場が体育館入口ホールに移され開催されました。北杜市内の沢山の福祉団体が出店していたので狭くごった返していましたが、活気がありかえってよく売れたようです。本会場は体育館の中だったので、出し物（落語）は見れませんでした。出店会場では色々な作業所の製品を見ることができ楽しかったです。

11月16日 子育て支援イベント・・・伊藤、草場参加

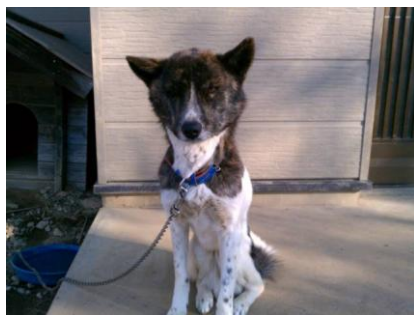
学齢期前の子供さんとお母さんを対象にしたイベントでした。市内の子育て支援団体の紹介や子供向けのアトラクションがありました。出店で販売しているあさひのパンをその場で親子で食べていたのが微笑ましかったです。あさひのパンやお菓子は、天然酵母、国産小麦素精糖など、素材が確かなので小さい子供さんにも安心してお薦めできます。

12月16日 子育て支援イベント・・・伊藤、草場参加

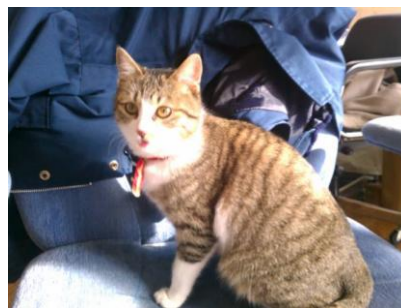
内容は、11月26日とだいたい同じで、乳幼児対象のイベントでした

(記 草場 泉)

あさひテレサホームのペット紹介



タッチ (飼い主・田中よし子、佐藤恵美子)



マリン (飼い主・伊藤裕子)

◎次回、交流会のお知らせ (4月14日土曜日 10:00~14:00)

今回は桜の花の満開の頃、ボランティアとして、賛助会員、お客様、スタッフとしてあさひに関わって下さる皆様の特技(音楽・工芸・文芸・料理等々)を披露していただき、展示即売・フリーマーケットをしながら、交流を深めたいと思います。

どうぞ、今から準備をお願いします。